

文化祭を終えて

館長 橋本 昭 二

大代の大きな年中行事の一つ、文化祭も町内の皆様方の御協力を得て無事に終わりました。大変有難う御座居ました。

そのふたを開ける迄は色々心配で落ちつきませんでした。どうでしょう各部共昨年にはない全く新しい感覚・斬新なアイデア、その苦心の作が全会場を埋めつくし目をみはるばかりでした。『ふるさと再発見』というテーマも若い人の発言をそのまま取上げました。

しかし敢えて、文化祭の反省と将来の夢は、と問われますと色々欲が出て来ます。先ず文化祭の日取りについてですが、やはり十一月初旬の方が天候の具合から言って、適当ではないかと感じました。

次に、本年の天候のせいだと思えますが農産物の出品が例年より少なく、すこし淋しい気が致しました。

次に婦人会の生産部の皆さんの御骨折りで出来上がり、出品即売されました『福神漬』『梅のしそ巻き』を初めその他数点、いずれも非常に好評でした。

毎年、何か美味しいもの、手作りの味をと期待し、文化祭の即売を待っておられる人も少なくないと思います。現在各地で、その土地に合った特産品作りが進められ、地域の経済を潤している例も多い様です。私達の代でも婦人会の皆様のアイデアと技術を更に幾倍にも伸ばし、大代町民向けばかりでなく、出荷の輪を広く県外へも拡げられたらと思つて居ります。

文化祭で燃え上がった余燼を消すことなく、私達の代代町を勿心両面から豊かにして行きたいと念願するものです。

12月少年徳全育成指標

明るい家庭に 良い子は育つ

美術部会を担当して

下市 渡 敏 昭



大代文化の向上に少しでもお役に立てばと例年の様に部員の皆様のご相談し、色々案を練るわけですがこれと云う名案が浮かばず、無い智恵を搾つてやつとあのような陳列展となつたわけです。美術部をお世話して早や七年にもなりますが、このあたりで思考や構想を変えたいとも思案しているところですが、なかなか名案はなさそうです。

美術部として例年試みています特別展は古来の美術と、風俗・習慣の伝統などを伝えて将来生活の工夫・改善等に役立てていただき潤いのある人生をと、また作品展は秀れた美術の鑑賞により、すこしでも文化の香りを吸ってもらつて視野・見聞・教養を広めて頂き、更に地元の工芸等作品展は郷土工芸の技術向上発展にと部員一同も大変苦心して催したつもりです。

何時ものことです。批判の声も耳にします。然しやってみますと、なかなか

か困難の極みです。今後一層御協力御支援を願って郷土随一の祭りを、更に盛大に有意義にしたいものです。

文化祭所感

上市 山 根 美佐子

今では殆ど作られる事のない正式な法事料理の再現をと、お膳毎に各支部で受持ちで料理されました。(什物・上渡様所蔵)

お金をかけないでリホームで勝負、各支部長さんが最も頭を痛められた作品展。出揃って吃驚、色々と創意工夫のなされた中々の力作でした。

生活部の手づくり食品。産業部の農産物展示即売は毎年好評で、皆様の熱い視線が注がれた様です。

地域婦人連合会推奨の化粧品、洗剤、だしの素の三品。購入の輪を広げて戴こうと、あの場をかり宣伝致しました。

応接室での安らぎ・お茶席の衣服、対話も楽しそうにふれあいの一日が町民の皆さんの参加で無事終了しました。久々に仲間を得て演芸場のあちこちで、はしやぎ廻る幼児の姿が微笑まし

い光景に思えました。

秋の全国火災予防運動について

大代分団長 原 田 一 徳

平素は消防活動等につきましては御協力を頂き厚く御礼申し上げます。いよいよ今年も冬の火災シーズンを迎えます。十一月二十六日から十二月二日まで一週間、「怖いのは」、「消したつもり」と「消えたはず」を全国統一標語に秋の火災予防運動が全国一斉に展開されました。

これから冬季に向かい暖房器具などの火気を使う機会が増え、又空気が乾燥し強い風が吹くなど火災の起こりやすい悪条件となります。町民皆様の一入ひとりの防火意識の高揚を図り、火災の防止、火災による死傷者および損害を絶滅するため行われるものです。皆様の一層のご協力をお願いします。

◎火の用心七つのポイント

- (1)寝たばこや、たばこの吸い殻投げ捨てはしない。
- (2)子供は「マッチ」や「ライター」で



遊ばせない。

- (3)風の強いときは、たき火をしない。
- (4)天ぶらを揚げるときは、その場を離れない。

- (5)家の廻りに燃え易い物を置かない。
- (6)ふるの空だきをしない。
- (7)ストーブには、燃えやすいものを近づけない。

怖いのは「消したつもり」と「消えたはず」

高山登山

平 田 辺 ツルヨ

朝から日本晴、とても心はずませておむすびを作り、水とうにお茶を入れてまるで子供に返った心地で家を出ました。飯谷橋まで行って見ると、何と53名、五才から七十才まで。大代の皆様の活気のあるのには驚き、又嬉しくもありました。

さあ出発、元氣よく御宮までは足もかるやかに、御宮で一礼申し上げて、いよいよ頂上へ挑戦。中程へ登った頃でしようか、さすがに疲れが出て、後を振り返り振り返りやっとたどり着き

ました。

一番着と53番着では三十分の差がありました。子供は、やはり早いですね。其の頂上には祖式体協の方も登ってこられ、一緒にお弁当を開きました。歌を唄い、東西南北を眺めて色々評定をしたものの、霧がかかっていて良く見えなかったのは一寸残念でしたね。

一時過ぎに出発、下山致しました。

「行きは良い良い帰りはこわい」登るより下る方が随分難しかった様です。良い思い出になった事と思います。

家を出る時、主人が「呉々も気をつけて呉れました。やはり一寸した事がおこりました。でも五・六人、男の方もいて下さったので大事にはならずですんで良かったと思います。有難うございました。

高山の紅葉はともきれい、時季が一番よかったですと思います。

おしらせ

△人権を尊重しよう

自12月4日
至12月10日
人権週間

人権の共存、互いに相手の立場を考えて豊かな人間関係を造る。

△部落差別をなくそう

△婦人の地位を高めよう

△いじめ、体罰の根を絶とう

大代幼稚園運営協議会から

61年度園児募集について

六十一年度入園児から、三才児の入園希望の方も入園出来るようになりました。

但し園児の送り迎えが必ず出来る家庭、排泄(大便・小便)の言える子。

三才児・四才児の該当者の家庭には追って幼稚園から募集について詳しくお知らせを届けます。

△山根新三君、国体で頑張る

去る10月行われた「わかとり国体」に島根県代表(出雲工高一年、陸上五千米)として、全国の強豪に列して健闘、15分50秒で11位の成績でした。

高校一年で15分台は実に立派な成績で将来が楽しみです。今後の精進を祈ります。頑張ってください。(大代・植松)

△新年挨拶交換会について

例年の様に1月1日10時から公民館

で行います。

出席希望の方は27日日中迄に公民館へお申込み下さい。皆さん多数の御参加を歓迎致します。

△年末の事故防止について

愈々師走に入つて一段と心忙しく感じます。

①火災予防に万全を(119番)

28日からは消防団も夜警に入ります。②歳末の防犯に注意しましょう。(110番) うまい話や甘い手口に乘らない様に。

③交通事故に巻き込まれない様に。家族ぐるみ・町ぐるみで注意し合つて明るい新年をお迎え下さい。

△赤ちゃん誕生

おめでとうございます

本郷 横 明完 トシサダ 直人君

下市 和泉源太 シュウタ君

山田 向井 清 アツシ 君

利世 淳 君

